

柔構造底樋による老朽底樋の改修

老朽化の進んだため池では、底樋周辺部からの漏水や堤体の浸食が多く認められ、この部分の安全性向上によってため池の機能を大きく改善できます。

これまでの鉄筋コンクリート製(剛構造)の底樋に替えて、堤体の変形や沈下に追従する柔構造の底樋を開発しました。

【特長】

●地盤変動に順応

伸縮・屈曲性と離脱阻止性を備えた継手管路で構成し、堤体の変形や沈下に追従し、水みちを抑止

●高い水密性能

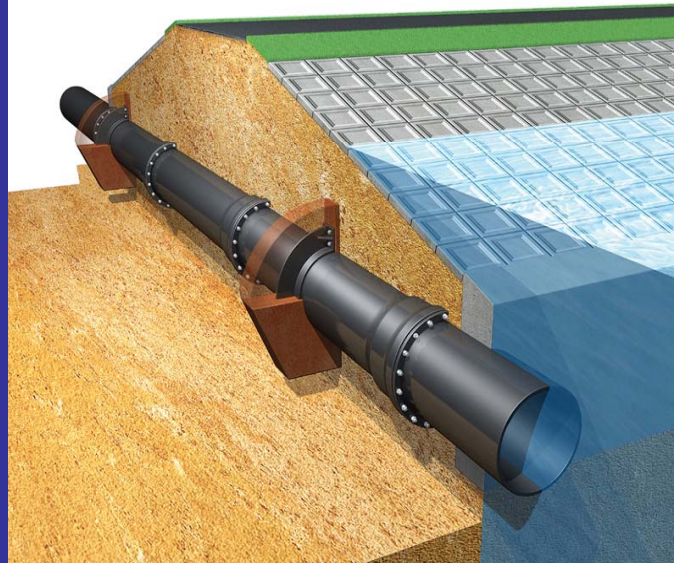
圧力管路としての実績が豊富で、底樋内外面の漏水を確実に防止

●地震時の安全性向上

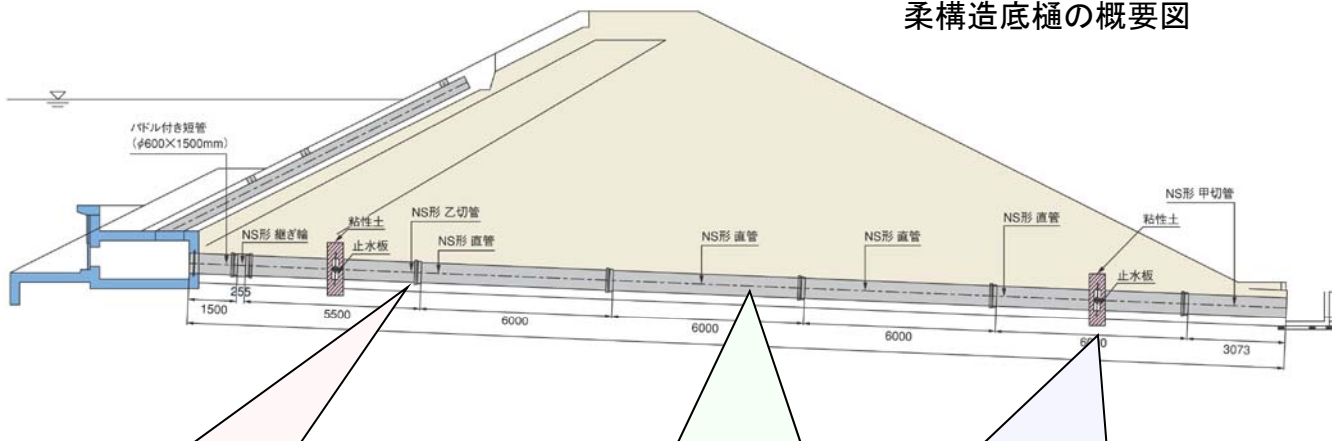
管路が鎖のように連結し、地震動にも対応

●工期短縮とコスト縮減

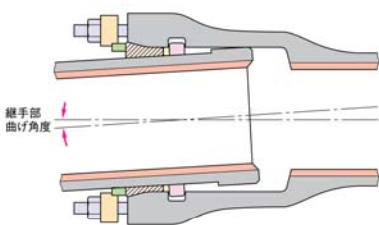
鉄筋コンクリート基礎の省略による施工期間の短縮
掘削断面の縮小、地盤改良工の軽減



柔構造底樋の概要図



伸縮・屈曲・離脱阻止性を有する継手構造管路



堤体を掘削して改修



推進工法でも施工



水みちを防ぐ止水壁を構築

